



令和7年9月19日

株式会社 ちゅうぎんフィナンシャルグループ

株式会社Cキューブ・コンサルティング

環境配慮型オフィスビルの建築物 LCA 算定について

ちゅうぎんフィナンシャルグループ（岡山市北区丸の内一丁目15番20号 社長 加藤貞則）と子会社である株式会社Cキューブ・コンサルティング（岡山市北区本町2番5号 ちゅうぎん駅前ビル4階 代表取締役 西原 立）では、吉備興業株式会社（岡山市北区丸の内2-10-17 吉備興業ビル2F 代表取締役 谷口 晋一）が建築主である環境配慮型オフィスビル(令和8年9月竣工予定)の「建築物 LCA^{※1}」を算定いたしましたのでお知らせします。

当該オフィスビルには、株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループのグループ会社が移転する予定です。

今回の建築物 LCA 算定の取組みは、建築時から解体までの全期間において環境に配慮した建築の推進や、環境に配慮した岡山県産木材使用の普及拡大など、地域のカーボンニュートラル促進に貢献することを目的として、吉備興業株式会社が株式会社 Cキューブ・コンサルティングに「建築物 LCA 算定」を業務委託し算定する運びとなりました。

※1 建築物 LCA・・・製品やサービスの原材料調達から製造、使用、廃棄・リサイクルに至るまでの全過程における CO2 排出量を総合的に評価する手法

1. 環境配慮型オフィスビルの概要

当該ビルは、「おかやまの樹に囲まれて仕事する」をコンセプトとし、岡山県産の木材を積極的に利用します。また、優れた環境配慮技術の採用により、エネルギー削減量50%以上を達成し、「ZEB Ready」認証の取得を目指しています。

【新オフィスビルの計画概要】

所在地	岡山市北区丸の内一丁目10番13
用途	事務所
構造	鉄骨造（一部木造）
延床面積	5,943.43 m ²
建築主	吉備興業株式会社
設計	株式会社竹中工務店
スケジュール（予定）	竣工：令和8年9月頃 営業開始：令和8年12月頃

【新オフィスビルのイメージ図】



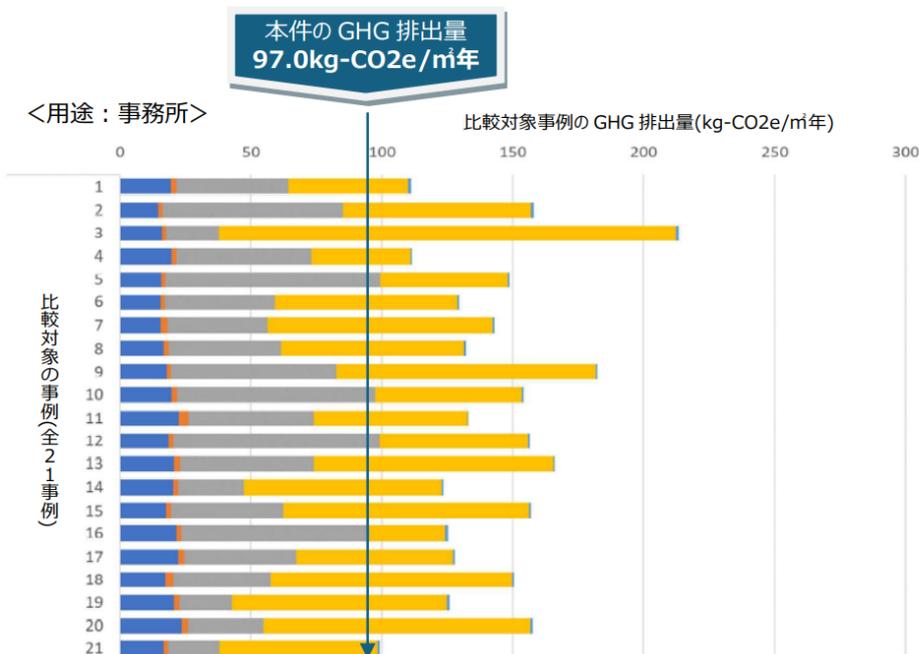
2. 建築物 LCA の算定結果

LCA 算定ツール	J-CAT ^{※2}
評価手法	標準算定法
評価期間	60年
GHG 排出量	97.0kg-CO2e/m²年

※2 J-CAT・・・
 ライフサイクル全体で排出されるCO2量を定量的に評価するために国土交通省の支援のもと、産官学連携で開発・公開されたツール

株式会社Cキューブ・コンサルティングによる算定の結果、当該ビルのGHG排出量は「97.0kg-CO2e/m²年」となり、日本LCA学会が算定した事務用途における他の建築物LCA事例と比べて、環境に配慮した建物であるとの評価となりました。

【他の建築物 LCA 事例との比較】



出典：第20回日本LCA学会研究発表会：建築物の多様な環境評価ニーズに対応できるツールの検討～複数建物における評価事例～（3-B2-04）「SI-図 2 建物用途別の延床面積あたりの年間 GHG 排出量(60年)」を一部加工

3. 該当するSDGs目標



株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループと株式会社Cキューブ・コンサルティングは、当該ビルの建築物 LCA 算定結果の開示を通じて、建築時から解体までの全期間において環境に配慮した建築の推進や、環境に配慮した岡山県産木材使用の普及拡大など、地域のカーボンニュートラル促進に貢献してまいります。

また、株式会社Cキューブ・コンサルティングは、建築物 LCA の算定ノウハウを活用し、LCA 算定を検討する企業や自治体への支援サービスを提供することで、地域のカーボンニュートラル促進を後押ししていきます。

以 上